

野々市市第二次総合計画（案）についてのパブリックコメントでのご意見と野々市市の考え方について

「野々市市第二次総合計画」の策定にあたり実施しましたパブリックコメントにおいてお寄せいただきましたご意見等の内容とそれに対する本市の考え方を取りまとめましたので公表します。

- 1 募集期間 令和3年8月19日（木）から同年9月17日（金）まで
- 2 意見提出者数 6名
- 3 意見等数 72件

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
1	3	序論		「令和2年国勢調査（速報値）」も市のサイトで公表されているので、計画のための基本的数値として、総数だけでも付記しておくとのよいのでは。	令和2年国勢調査の確報値が11月に公表される予定ですので、そのデータを掲載したいと考えております。
2	3	序論		平均年齢や、一人暮らし世帯(p18,p26図で言及)数・割合、子育て世帯(p22で言及)数・割合など、野々市市の特徴を表し計画内容にかかわる統計数値も、根拠や実施の基礎データであるので、補足をお願いします。	現状の数値や傾向等がわかるよう、掲載内容を検討させていただきます。
3	18, 19	序論		18、19ページの「第4次産業革命」とも言われる大きな変化の時代にあります。…市民の生活の質や利便性の向上につなげていく必要があります。また、25ページの新型コロナウイルス感染症の収束後を見据えて…とあることから、基本目標の施策の「めざす姿」に向けて…(42ページ～)に情報通信技術やウィズコロナ等を基本姿勢に取入れたらいかがでしょうか。	「ウィズコロナ」を10年間の計画として横断的に強調しすぎた場合、計画期間中の時勢にそぐわないものになってしまう可能性があると考えております。 しかし、新型コロナウイルス感染症に限らず、今後も感染症への対策が求められると考えているため、76ページ施策番号2-5「感染症対策の推進」において、取組などを記載するとともに、各施策において具体的な事業内容を検討する際に、「感染症対策」や「ウィズコロナ」など、状況を踏まえて取り組んでまいります。 また、情報通信技術の活用につきましては、148ページ取組概要③「行政におけるデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進」で記載しており、ここでの事業を起点に各施策において取り組んでまいります。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
4	20	序論		<p>【5行目の後に追記提案】 「一方、野々市の近くでは、森本富樫断層(活断層)の活動の可能性も想定されています。」などの文言追記:(理由-金沢市では、2013年本断層が活動した場合の被害想定を行い、冬の朝5時に発生した場合が、最も甚大で、金沢市内で死者2566人、負傷者11489人と明記されている。地震に対する日頃からの防災意識と避難準備対応のため追記提案します。)</p>	<p>20ページ本文4行目からの文章を次のとおり修正いたします。 「・・・、首都直下地震の発生が心配されており、野々市市付近においても、森本・富樫断層帯の活動の可能性も想定されています。」</p>
5	23	社会動向		<p>本計画をSDGsの17項目すべてに関連づけて取組方針を設定しているのは意欲的であり、今期の「総合計画」にふさわしく、とても評価できます。SDGsの詳細を示した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」 https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/000101402.pdf とその中の167のターゲットは、市や市民・市内の関連団体や事業所がこの総合計画を進める上で、参照できる力強い導きともなります。 P23に、注でこの資料をぜひ明記してください。</p>	<p>ご意見の内容につきまして、掲載内容や掲載箇所を検討のうえ、冊子の印刷の際に追加いたします。</p>
6	25, 77	序論 2-5		<p>感染症対策では命を守る対応を！ 「新しい生活様式」～の対応については今後も感染症が予想されるので感染症対策に関して施策の体系を設け、対応としていただきたい</p>	<p>76ページ施策番号2-5「感染症対策の推進」において、取組を進めるとともに、各施策において、新しい生活様式等を踏まえて、具体的な事業内容を検討してまいります。</p>
7	26	序論		<p>26ページに野々市市の現状及び特性、市民の意見、野々市市とりまく社会動向から、まちづくりの課題を4項目に整理されていますが、なぜこの4項目なのか？ もっと説明されたら市民は分かり易いと思います。 また、野々市市とりまく社会動向の枠内に、「8.新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活様式の変化」が、なぜ掲載されていないのか(重要です)。</p>	<p>各種統計データなどに基づく基礎調査の結果などを踏まえ、これらの4項目とし、できる限り簡潔に表記しております。 また、社会動向の枠内に、「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活様式の変化」を追記いたします。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
8	33	基本構想		<p>26ページのIV.まちづくりの課題の4項目から33ページの将来都市像～これからの都市のビジョン～がなぜ、『かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち』なのか、なぜ34～36ページのIV.基本目標8項目の内容なのか、なぜ38～41ページの基本姿勢3項目の内容なのか、をもっと詳しく体系的に説明されたら市民は分かり易いと思います。</p> <p>特に、33ページの第二次総合計画の将来都市像に『かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち』とありますが、第一次総合計画(理念: 椿の十徳)の施策の実施結果・効果、課題及び今回の理念の変更理由や計画との整合・変更箇所などを掲載されたら良いと思います。</p> <p>6ページに掲載されているP→D→C→A→Pサイクルの施策展開です。</p>	<p>第一次総合計画における施策の評価につきましては、毎年度実施しており、今回の改定の様々な場面に活かされております。</p> <p>8つの基本目標につきましては、そうした施策評価や審議会における検討も踏まえて、第一次総合計画を踏襲する形で設定しております。</p> <p>将来都市像や基本姿勢につきましては、第一次総合計画から大切にしている市民協働の考えのもと、公募市民などで組織した作業部会において、市の現状・課題や、今後のありたい姿について議論を重ねてきた内容を踏まえて設定したものです。</p> <p>変更箇所などの掲載につきましては、今回の計画書では、今後の計画や取組の内容について、できる限り簡潔に掲載するのみといたします。</p>
9	34	基本構想		<p>34ページの「2.心のかよう福祉のまち」とありますが、掲載内容は「子どもからお年寄りまで多世代が住みやすいまち」のように感じます。</p>	<p>ご意見の内容につきましては、原文の表現の中にその趣旨も含まれていると考えております。</p>
10	34	基本目標		<p>次の【】部分2か所を補足してください。</p> <p>「年齢・性別・国籍【など】にかかわらず、市民一人ひとりがまちづくりの担い手として活躍できるよう、【ダイバーシティ(多様性)を尊重し】さまざまなチャレンジができる環境を整えるとともに、地域で支え合い、市民と行政が協働して地域の発展に取り組むことで、市民だれもが野々市市に誇りや愛着を感じて暮らすことができるまちをつくります。」</p>	<p>ご意見のとおり修正させていただきます。</p>
11	36	基本構想		<p>【最下段の行に追記提案】 立場の市民によって「見守り」支えられるまちをつくります。 「見守り」を挿入する。 (理由-市民によって支えられる前に市民によって見守りながら、つまり絶えず関心をもって支えるよう積極的関わりを促すため)</p>	<p>ご意見の内容につきましては、原文の表現の中にその趣旨も含まれていると考えております。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
12	38	基本姿勢		<p>【2.基本姿勢での追記提案】 基本的な姿勢の項目で、総合計画の基本的スタンスとして3項目あげられています。つまり、行政的執行姿勢はわかりますが、これを推進するに当たり、常にその進捗状況や場合によっては修正や追加も10年の間には起こってきますので、この総合計画を市民と行政一体となった常設組織で推進管理していく仕組みづくりが求められると考えます。 例として・・・ (4)総合計画の戦略的推進管理 この第2次総合計画の進捗状況と絶えず変化する自然災害や社会経済状況を踏まえた戦略的推進方策を担当する部門を設け、市民と行政が一体となった取組を進めます。</p> <p>【施策体系での追記提案】 上記提案により、8【行財政運営】の8-4総合計画の戦略的推進を追加し、推進体制を組織化する。(具体的には、148pで提案)</p>	<p>社会経済情勢や市民ニーズの変化に柔軟に対応できるよう、5年後に見直しを行い、必要に応じて計画を修正してまいります。 推進管理のあり方につきましては、定期的に市民の皆様の声聞き、市政へ反映していくことができる体制となるよう、ご意見を参考にさせていただきながら、検討を行ってまいります。</p>
13	41	基本計画		<p>38ページの2.基本姿勢として「(1)市民協働のまちづくり」は、今までも市のまちづくりの指針であり、今後も大切な指針だと思います。 しかし、41ページに「野々市ファン」の拡大とありますが、野々市市は今後20年人口が増加し続けると書かれており、施策ごとに「関係人口(野々市ファン)拡大に向けた取組」の一般的な内容(アピール、PR、情報発信など)を掲載しなくても良いと思います(住み・働き・学ぶ市民を最優先する姿勢が重要)。野々市市に魅力があれば、「野々市ファン」が拡大します。基本姿勢として掲載すべき内容が他にありませんでしょうか。 例えば、野々市市の魅力向上、情報通信技術活用(スマートシティ)、住みやすさ、活力・交流、おしゃれな街、安全・安心・・・</p>	<p>関係人口の拡大は、市全体の活気につながることや、地域づくりの担い手の創出など、将来的な人口減少を見据えつつも、現在の本市の地域活性化や地域課題の解決にも資するものと考え、これを基本姿勢の一つとして掲げて取り組んでいきたいと考えております。</p>
14	47	1-1		<p>ごみのポイ捨てや路上喫煙に対し、対策を考え、快適な環境づくりを。喫煙者の責務として吸殻入れを携帯し、ポイ捨てをしない様努力義務に努め快適なまちづくりが必要。</p>	<p>97ページ取組概要③「快適な生活環境の確保」において取り組んでまいります。 また、ご意見の内容につきましては、該当する分野の個別の計画や具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
15	48	1-1	①	① 市民参加の推進の主な事業に、協働の推進に向けた各種会議の開催や市民活動の活性化のための支援、連携促進、情報発信とありますが、会議の開催だけでなく市民に分かりやすく興味がある魅力的な事業を企画し、市民参加型の実証実験等を行い、多くの市民に参加・協力していただく。そうすることで、課題である「市民協働のまちづくり」の意識向上が図られるのではないのでしょうか。	ご意見の内容につきましては、具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
16	48	1-1	③	③コミュニティ活動の活性化の主な事業に、町内会活動の支援や各町内会間の連携の促進とありますが、54町内会は2年間、コロナ禍の影響でほとんど事業を中止しています。今まで築いてきた親睦融和・交流がなくなり、町内会の必要性が問われています。市として何らかの支援が必要です(ウィズコロナ時代の町内会活動、情報通信技術活用等)。	取組概要②「まちづくり活動の支援」における「町内会のデジタル化推進の支援」などに、ご意見の趣旨を含んだ事業を記載しております。また、具体的な事業や支援内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。
17	52	1-2	①	【取組概要①の説明文に追記提案】 伝統行事や郷土芸能の「掘り起し」と保存や継承に・・・ 「掘り起し」の追記を提案する理由:今一度、代表的な歴史的事実や文物に、面白いや愉快的なまた逆にとんでもない事実が未発見のまま存在する事例が見られ、その内、楽しい事実や伝説は大いに今一度、野々市の魅力づくりになり得ますので、その道の専門家などにリサーチする必要があります。	取組概要①「伝統行事の後継者育成とすそ野拡大」を次のとおり修正いたします。 「・・・また、伝統行事などの調査研究、情報発信などに取り組みます。」
18	55	1-3	めざす姿 現状と課題	P55「目指す姿」「現状と課題」 「日本人＝日本国籍＝日本で生まれ育った人」ではなく、「外国人＝日本以外の国籍＝海外で生まれ育った人」でもありません。日本国籍を持つ人の中にも、アイヌの人々や在日韓国・朝鮮人などさまざまな文化的背景を持つ人がいます。また東京2020オリンピックの選手にもみられるように、日本出身と海外出身の両親を持つ子どもも増えており、日本人と外国人を2つに明確に分けることはできません。多文化共生施策は、そうした多元的状況を十分に理解してきめ細かく行う必要があります。この1-3は野々市市役所の多文化共生の理解度が問われる項目であり、こうした点をふまえて野々市市の目指すべき内容をふまえて改訂してください。	ご意見を踏まえ、次のとおり修正いたします。 めざす姿 「外国人、日本人などの区別なく・・・」 現状と課題 「・・・国籍や民族、肌の色などが異なっても、お互いが住みよいまちづくりを行うために・・・」 「市内に住む外国人などが日頃から感じている事を・・・」

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
19	56	1-3	①	P56「施策の取り組み方針」 「外国人住民」→「海外にルーツをもつ住民」に補足修正してください。 （「海外にルーツをもつ」という表現は、海外で幼少期を過ごした人や、海外出身の親を持つ人を広く包括的に指す言葉で、近年、多文化教育の分野でよく使われています。	ご意見のとおり修正させていただきます。
20	57	1-3	「めざす姿」に向けて…	p57【市民に期待すること】 「国籍が違っても、」→「国籍【や民族・肌の色】が違っても、」と【】部分を補足してください。	ご意見のとおり修正させていただきます。
21	58	1-4	現状と課題	「現状と課題」 下記の【】内を追加してください。 ・「性別にとらわれず」→「性別【や性的指向・性自認】にとらわれず」 ・「尊重する意識を育む必要があります。」→「尊重する意識【や態度】を育む必要があります。」	現状と課題の6行目を次のとおり修正します。 「…、性別や性的指向、性自認、性表現にとらわれず、その人自身の持つ個性や能力を認め、尊重する意識を育み、行動を促す必要があります。」
22	59	1-4	①	「主な事業」 「・パートナーシップ制度の導入」を加えてください。 9/1現在、全国で金沢市も含め118の自治体が制度を設けており、今年12月1日の世界人権デーに合わせ白山市でも導入予定です。野々市市在住の同性カップルからの切実な希望もふまえ、だれもが野々市市に長く住みたいと思えるよう、計画に明記してすみやかに実現に向けて検討を進めるべきです。	制度の導入につきましては、現在検討しております。
23	60	用語の解説		※用語の解説 【男女共同参画】 ・用語タイトルを【男女共同参画(ジェンダー平等)】とし、 ・末尾に「SDGsの目標5に対応します。」と説明を加えてください。	60ページ用語の解説の【男女共同参画】を【男女共同参画(ジェンダー平等)】に修正させていただきます。 SDGsとの対応関係については、冊子作成の際に、別ページに一覧表を追加し明示させていただきます。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
24	70	2-3	⑤	<p>【施策3の取り組み概要に1項目追加提案】</p> <p>⑤支援が必要な人への見守り活動 ゴミ出しや玄関口の除雪など、軽微な支援活動の連絡体制の整備と支援の在り方を検討し実施します。</p> <p>主な事業欄:、結ネットはじめ簡易通報システムを構築し、町会役員や民生委員が窓口対応をする。 (理由:既に押野丸木では、結ネットで75歳以上の高齢者45名と体調やゴミ出し(冬には除雪追加)の具合を毎週月曜日に配信し、見守り活動を実施中です。)</p>	<p>ご意見の「軽微な支援活動の連絡体制の整備と支援の在り方の検討」につきましては、62ページ取組概要①「共に支え合う地域福祉の推進」や、70ページ取組概要①「高齢者への生活支援」の中にその趣旨も含まれていると考えております。</p> <p>また、具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
25	72	2-4		<p>国より質の高い乳幼児の教育・保育の提供等、子ども・子育て支援新制度の施行により認定こども園をはじめとする様々な施設や子育て支援の中から保護者ニーズに合わせ選択できるようになりました。認定こども園について政策過程では色々わかれ、認定こども園・保育園・幼稚園の仕切りがあいまいになってきています。</p> <p>保護者がどの園に預けたらよいのか丁寧な情報提供をお願いしたい。</p>	<p>73ページ取組概要③「安心して子育てできる環境の充実」において取り組んでまいります。</p> <p>また、ご意見の内容につきましては、該当する分野の個別の計画や具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。</p>
26	72	2-4		<p>希望する園に入園できず西部地区に未満児の分園増設と同時に保育士確保の支援や地域の特性に応じた支援が必要。(現に育休と同時に希望する園に入園できず、正規職員で退職された方もいる。正社員として働ける環境づくりの支援が必要。)</p> <p>また、社会福祉施設運営費補給金による処遇改善の宿舍借上げ支援事業を行い、保育士確保に努めていただきたい。</p>	<p>73ページ取組概要③「安心して子育てできる環境の充実」において取り組んでまいります。</p> <p>ご意見の内容につきましては、該当する分野の個別の計画や具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。</p>
27	72	2-4		<p>・野々市市在住の子どもが幸せに暮らし、すてきな大人になるようにはどうしたらよいか、意見を出しあい市と一緒に将来のめざす姿を実現していくためにも子供版(子供向け概要版)を必要とする。</p> <p>総合計画って何？市の取り組みとは？等子供版作製により子供の視点に立ち社会全体で子供の育ちを支えるまちをめざしていけるのではないかと</p>	<p>幅広い年齢層にわかりやすい総合計画の概要版を作成する予定としております。その他、子どもたちにしっかりとまちづくりの理念を伝え共有することは重要であると考えますので、今後も引き続き手法を検討してまいります。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
28	72	2-4		・地域の特性に応じた支援として保育コンシェルジュによる相談支援の拡充とし、地域に足を運んでの相談が必要。	73ページ取組概要③「安心して子育てできる環境の充実」において取り組んでまいります。 ご意見の内容につきましては、該当する分野の個別の計画や具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
29	79	3-1	現状と課題	【現状と課題の2行目に追記提案】 関心が高まっており、「一方、当地域でも森本富樫断層の活動も想定されていることから」防災対策には・・・	ご提案の箇所につきましては、防災全般に関する対策について簡潔に説明する観点から、原文のままいたします。
30	80	3-1	①	① 地域防災力の強化の主な事業に、総合防災訓練の実施や災害時応援等協定の締結、災害用備蓄品の準備、危険箇所などの情報周知とありますが、町内会や自主防災組織に任せているのは、防災力が向上しないと思います。野々市市として何らかの支援・指導が必要ではないでしょうか。 例えば、地区の特性に応じた地区防災計画作成などの支援、結ネットを活用した防災訓練やウィズコロナ時代の防災訓練などの実施支援など。	地域防災力の強化には、市民一人ひとりが地域において防災活動に取り組むことが命を守るために最も重要なことと考えており、避難所ごとに地域の代表者と定期的に打合せなどを行い、市民と行政が一体となった防災に取り組んでおります。 いただいたご意見につきましては、事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
31	86	3-3	めざす姿	【めざす姿の1行目の修正提案】 醸成など、ソフト・ハード⇒醸成など、ハード・ソフト 理由：説明文の運びに合わせるため	ご意見のとおり修正いたします。
32	87	3-3	①	① 安全な歩行空間づくりの主な事業に、歩道改良、グリーンベルト設置などや街路樹の維持管理の適正化とありますが、施設整備だけでなく、既存施設空間の改善や清掃、花飾りなど歩行者が歩きたくなるウォークアブルな歩行空間づくりの整備・推進が必要ではないでしょうか。	取組概要①「安全な歩行空間づくり」を、次のとおり修正いたします。 「安全、快適で歩きたくなる歩行空間や通学路の確保のため、歩道の改良や生活道路の改善を推進します。」

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
33	87	3-3	取組概要	<p>【取組概要の追加提案】</p> <p>③通学路・生活道路・観光的道路の安全対策の推進 主な事業：・速度規制の再整理 ・ゾーン30プラスのエリア指定 (理由：狭隘な生活道路では、厳格な30km/h規制をかけたり、例えば、北國街道での生活者や観光者の安全確保のため、速度規制を鶴来街道と同じ30km/hに指定すべきであるため。)</p>	<p>ご提案の内容につきましては、87ページ取組概要①「安全な歩行空間づくり」の中にその趣旨も含まれていると考えております。 また、具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
34	90	3-4	①	<p>① 防犯対策の強化の主な事業以外に、市内には、暗く、死角となっている危険(痴漢、変質者など)な箇所がありますので「危険箇所の点検・改修整備」が必要ではないでしょうか。</p>	<p>ご意見の内容につきましては、取組概要①「防犯対策の強化」の中で取り組んでまいります。</p>
35	96	4-2	現状と課題	<p>【現状と課題の2行目の追記提案】 野々市市の「美味しい」飲料水などの理由：野々市の上水道の水は地下水から約80%以上(当地では100%)で事実美味しいことと、野々市の水をペットボトルでアピールしているくらいですから、遠慮なく、アピールすべきです。</p>	<p>現状と課題の2行目を次のとおり修正いたします。 「…また、野々市市のおいしい飲料水などの…」</p>
36	98	4-2	「めざす姿」に向けて…	<p>「めざす姿」に向けて…の【市民に期待すること】に、一般ごみ出しのマナーが悪く、カラスによってごみが散乱することが多くあります。 「一般ごみ出しルールとマナーの徹底」を追加したらどうでしょうか。</p>	<p>「めざす姿に向けて…」の【市民に期待すること】に、 「ごみ出しのルールを守る。」を追加いたします。</p>
37	103	5-1	②	<p>取組概要 「②豊かな人間性をはぐくむ教育の推進」 ・「児童生徒の規範意識や他人を思いやる心を育むとともに、」 →「児童生徒の【自律的な】規範意識や他人を思いやる心を育むとともに、」と【】内を追加してください。</p>	<p>「自律」に向けた取組につきましては、取組概要②「豊かな人間性をはぐくむ教育」の中で取り組んでまいります。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
38	103	5-1		「主な事業」 ・「校則・制服・ルールを児童生徒とともに見直し」を加えてください。	校則などの見直しにつきましては、取組概要②「豊かな人間性をはぐくむ教育の推進」の中で取り組んでまいります。 ご意見の内容につきましては、今後の参考にさせていただきます。
39	107	5-2	③	③学び合う、支え合う地域社会づくりの主な事業に、あいさつ運動とありますが、子どもではなく、大人の方があいさつできてなく、「子どもと大人のあいさつ運動」としたらどうでしょうか。	「愛と和 ののいち5万人あいさつ運動」に修正いたします。 ご意見の内容につきましては、具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
40	113	5-4	②	② 文化財と文化資産の保全・再整備と活用の主な事業に、「御経塚史跡公園の整備・活用」を追加したらどうでしょうか。理由は128ページに御経塚遺跡や・・・歴史・文化を持つまちですとあり、重要な施設だからです。	取組概要②「文化財と文化資産の保全・再整備と活用」の主な事業に「御経塚史跡公園の活用」を追記いたします。
41	113	5-4	②	【取組概要②の主な事業に1項目追記提案】 ・文化財の魅力発掘(掘り起し) 理由:単なる知識の継承でなく、面白おかしい点を探って、魅力づくりに活かすため	取組概要②「文化財と文化資産の保全・再整備と活用」を次のとおり修正いたします。 「市内の文化財について、調査研究を重ねることでその魅力を高めるとともに、その成果を広く周知して市民の関心を高め、文化資産の活用を進めます。」
42	118	6-1	現状と課題	【4行目に追記提案】 また、市内に「は、2つの大学並びにいしかわ大学連携インキュベーター(i-BIRD)」が集積している特色・・・ 理由:地元2大学も参画する県内唯一の重要施設が野々市にあることをアピールすべきである。	現状と課題の4行目の文章を次のとおり修正いたします。 「また、市内には複数の大学やいしかわ大学連携インキュベーター(i-BIRD)が立地している特色を生かし、・・・」

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
43	121	6-1	用語の解説	<p>【追記】 上記掲載することに伴い、【いしかわ大学連携インキュベーター(i-BIRD)】の説明を記載する必要あり。</p>	用語の解説に「いしかわ大学連携インキュベーター(i-BIRD)」を追加いたします。
44	122	6-2		<p>前回の第1次総合計画を基にして、それなりに工夫していることが読み取れるが、一部の領域においては、第1次総合計画の範囲内の物が見受けられる。 特に、基本目標6:みんなが働きたくなる、活気あるまち 施策2:農業の活性化 の項は、野々市市に農業政策課がないことで、見るべきものはない。一考してもらいたい。 このままだと、10年後の野々市市の農地は壊滅状態になる可能性がある。これまでのような維持管理はもはやできない。とりわけ、上林地区から中林地区、清金地区、下林地区にかけての農地整備が旧態然としているところは、必ずや悲惨なことになると予想できる。耕作放棄が目目の当たりまで迫ってきていることを、野々市市は認識すべきである。 そこで、次に具体的などころを指摘する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ここでは、農業の生産物のことばかりしか記述されてない。 ・景観のために農地があるのではない。 ・「農業の活性化」についての記述が全くされてない。 ・農地の保全とは、具体的にどうすることなのかの記述がみられない。 ・農業の活性化は農産物の生産以前に、農地の保全と管理がある。農地や農業のことを本当に理解する専門課員がいらないと思われる。 ・「現状と課題」の項には、農地に関しての記述が全くない。作物は農地に作付けされるので、農地の保全の記述を設けなければならない。7反部の小さな農地の保全と管理、用水の保全と管理、農道の保全と管理についてしっかりと記述しなければ、農業の活性化はあり得ない。 書き直しを求めたい。 ・②では、また以下の文章を先に持ってくるべきではないのか？ ・多面的な機能のために農地が必要だという意味なのだろうか。この項は農地の多面的な使用を記述する項なのか、それとも多面的な機能を有する農地を云々する項なのか。多面的農地の活性化は、別建てにすべきではないのか。 ・農地と水路、農道の保全に関する項を設けるべきだと考える。 <p>そうでなければ、農業生産物も農業経営基盤も新規就農者も意味をなさない。農業は「農地、水路、農道」が三位一体である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっかく、施策として「農業の活性化」を項建っていたのであるから、農地についての記述がないのは、どうなのかなと考える。 	<p>ご意見のとおり、農業振興を図るうえで、基盤となる農地の保全・整備は重要であると認識しており、取組概要②「関係団体との連携による農業振興と地産地消の推進」や取組概要③「経営基盤の強化と担い手の確保」において、農地の保全や農地の有効活用を進めることとしております。 総合計画は市の最上位計画として、5年または10年間で取り組む政策方針を示すものであることから、大きな方向性のみの記述に留めております。具体的な施策に関しては個別計画等の中で検討してまいります。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
45	124	6-2	成果指標	成果指標の3つの項目は再考しなければならない。これらは、地域の特産物コーナーに過ぎない。一体、現在この地域にはどんな特産物(野々市ブランド)があるのか。認識不足だ。キュウイフルーツやヤーコンはもはや風前の灯火だ。「かぶら」も他の地域の特産となっている。	めざす姿や成果指標につきましては、作業部会で検討していただいたほか、市農業委員会が実施した農業に関するアンケート調査において、「地産地消の機会を増やすこと」や「地元農産物の販売できる仕組みを作ること」、「農産物に付加価値をつけた販売を推進すること」といったご意見やご要望が多かったことなども考慮し、計画案のとおり設定いたしております。
46	124	6-2		この項は無意味なことを記述してるに過ぎないと思われる。これまで(第1次都市計画)と同じ表現でしかない。もっと農業に関する学習と農業地域の現地観察を基にした考察でなければならない。申し訳ないが、レベルが低いと言わざるを得ない。せめて農水省が今何をしようとしているのか位は学習すべきだ。平成的な感じしか受けない。新時代農業の予感ができない 都市近郊の農村と農業のあり方を全く理解してない記述である。再考してもらいたい。	ご指摘のような、都市農業の観点や、スマート農業の推進といった技術革新など、国の政策等の動向を注視しながら、農業振興施策を推進してまいります。
47	124	6-2		・農村の有り様が、全く記述されてない。このままだと、この10年で野々市市旧富奥地区の農村は消滅する可能性が大きい。今、野々市市本町地区で起こっている空き屋が農村部にも広がる。危機感を持った都市計画が求められるところだ。	32ページの「土地利用の方針」において、農業の振興を図る地区など、それぞれの地区の特性に応じた基盤整備を行うことについて定めており、また、ご意見の内容も参考にさせていただきながら、都市計画マスタープランなどの分野別の計画の内容を検討してまいります。
48	125	6-3	現状と課題	次の【 】内の部分を補足してください。 p125「現状と課題」 「【職場での差別やハラスメントは、就業環境を悪化させることに加え職場の活力やアウトプットも低下させることが指摘されています。】生産性や近年では、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、出産・育児、介護などと仕事との両立を支援する制度が進んできています。このことから、関係機関と連携しながら、ライフステージに応じた柔軟な働き方ができるよう制度の利用を【雇用主と従業員双方に】促すなどの支援をしていくことが重要です。」 「加えて、地域の活力を維持するためには、働く世代が地域に住み続け【られ】ることが重要であり、市内大学の卒業生やUターン※を希望する人の【安定的な雇用】就職先の受け皿となる産業の誘致・創出・育成を進めることが必要です。」	現状と課題の2行目の次の行に、「職場での差別やハラスメントは、就業環境を悪化させることに加え、職場の活力や生産性も低下させることが指摘されています。また、」を追記いたします。 また、ご提案の2点目以降の内容につきましては、ご提案のとおり修正いたします。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
49	127	6-3		「めざす姿」に向けて… 【市民に期待すること】に「・働きがいがあり、誰もが差別なく公平に扱われる人間らしい職場づくりを推進する」を盛り込んでください。	次のとおり追加いたします。 「・働きがいがあり、誰もが活躍できる職場づくりを推進する。」
50	129	6-4	③	【取組概要③の主な事業に追記提案】 ・各種ボランティア団体やサークルの連携的取組みへの誘導と推進を追加して、まちの賑わいを含め多面的なまちづくりを誘発するため。	ご提案の内容につきましては、129ページ取組概要①「ののちの魅力創造」や主な事業の内容にその趣旨も含まれていると考えており、この施策の中で取り組んでまいります。
51	132	7-1	①	① 魅力ある市街地と良好な住環境の創出の主な事業に、計画的な土地利用・基盤整備や狭あい道路整備事業とありますが、新たな整備事業だけでなく自分の街(既存施設)の住環境創出には、自分達で守り育てる維持管理が必要です。空間づくりも同様ですが、何らかの市の支援が必要です。	ご意見の内容につきましては、具体的な事業内容の検討の際に、参考にさせていただきます。
52	132	7-1	②	② 憩いと安心に満ちた緑の空間づくりの主な事業に、「用水路の整備・用水確保」を追加したらどうでしょうか。理由としては、減りつつある用水路の水の流れが市民に潤いと安らぎを与えているから必要です。	用水路の整備等につきましては、主に農業用水の確保といった観点から、123ページ取組概要②「関係団体との連携による農業振興と地産地消の推進」に記載しております。 また、ご意見につきましては、当施策を推進する際にも参考とさせていただきます。
53	132	7-1		【取組概要に1項目追加提案】 ③ 農村型市街地の保全と整備 押野や下林地区に代表される農村的景観の市街地は、うるおいや安らぎを与えてくれる魅力的なまちを形成しているが、近年の生活様式の変化により住みにくさもあり、大きく景観が壊れつつあるため、地区の景観保全と住環境との整合性を図り、後世に向けた歴史的風土景観の継承をめざす。 主な事業： 魅力的農村景観地区として指定し、景観形成指針と住環境改善指針を整備し、良好な農村市街地づくりを推進する。	123ページ取組概要②「関係団体との連携による農業振興と地産地消の推進」において農地の保全等に取り組んでまいります。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
54	135	7-2	現状と課題	<p>下記の【】内を補足し、取り消し線部分を削除してください。 p.135.「現状と課題」を次のように補足してください。 「一方で、高齢者【や障害者・妊産婦などの】をはじめとする交通弱者への配慮、地球環境の保全などの観点から、【道路や公共交通機関のバリアフリー化を推進するとともに、】バスや鉄道などの公共交通を拡充し、利用を促していくことも重要です。」 また、それに合わせ、p136.137も適宜改訂してください。</p>	<p>現状と課題の9行目からの文章を次のとおり修正します。 「一方で、高齢者や障害のある人、妊産婦などの交通弱者への配慮、地球環境の保全などの観点から、道路のバリアフリー化を推進するとともに、…」</p> <p>また、136ページ取組概要①「便利で快適な道路網の整備」に、次のとおり追記します。 取組概要 「また、交通弱者が快適に移動できるバリアフリー環境の整備を推進します。」 主な事業 ・道路のバリアフリー化の推進</p> <p>また、公共交通機関のバリアフリー化については、取組概要③の中で取り組んでまいります。</p>
55	136	7-2	③	<p>③地域公共交通の利便性向上の主な事業に、「自転車の利用推進」を追加したらどうでしょうか。理由としては、94ページの「近くの移動は徒歩や自転車を利用する」や131ページの「コンパクトな市域の中で」とあることから、コンパクトな野々市市に自転車が適していることからです。</p>	<p>ご意見の「自転車の利用促進」につきましては、取組概要①の主な事業の「都市計画道路の整備」など道路環境の整備において、自転車の通行しやすい環境整備を図りつつ、93ページ取組概要①「環境負荷の少ない社会の実現に向けた理解と行動の促進」において、環境全般の普及啓発の中で、自転車の利用促進の啓発も含めて、取り組んでまいります。</p>
56	139	7-3	①	<p>【取組概要①の主な事業の1行目追記提案】 ・「地下」水源の状態・・・「地下」を挿入する。 (理由-野々市市における上水道の水源が8割以上が地下水であることを知らない人が多数存在するため、明示した方がよい)</p>	<p>取組概要①主な事業の1行目を次のとおり修正いたします。 「・地下水源の状態の・・・」</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
57	142	8-1	③	③広域行政サービスの充実の主な事業に、石川中央都市圏における連携事業の推進とありますが、今後も金沢市や白山市の施設利用、連携が求められことから、今まで以上に石川中央都市圏の連携強化が必要かと思えます。具体的な連携対策を掲載して頂ければ嬉しいです(公益施設利用、公共交通など)。	取組概要③主な事業の1つ目を次のとおり修正いたします。 「石川中央都市圏における公共交通や災害対策分野等での連携事業の推進」
58	142	8-1	①	【取組概要①の主な事業に追記提案】 ・結ネットの活用推進と組織体制づくり (理由:現在も広報広聴に使われており、更なる利活用者の増加に向け、市として積極的に各種の支援含め計画的展開を希望します。)	48ページ取組概要②「まちづくり活動の支援」において、結ネットの活用推進に取り組んでまいります。 また、具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。
59	142	8-1		【取組概要の追加提案】 ④女性活躍の場の創設 各種ボランティア団体やサークルでの女性代表者及び公募による女性で構成する委員会を市として立上げ、その中から各種委員会(審議会含む)に参画し、行政への意見を反映させる仕組みづくりを行う。 主な事業: ・ののいちアクティブ女性会(仮称)の創設 ・各種委員会への女性参画 (理由:カミーンで登録されているボランティア団体やサークルには、女性の活躍が著しく、その方々を活かす場づくりをすることで、双方(市も団体も)がウィンウィンの関係になり、野々市が活気づくと感じています。)	59ページ取組概要①「男女共同参画の意識づくり」や該当する分野の個別の計画に基づく具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。
60	148	8-3		【取組概要の追記提案】 ④第2次総合計画の戦略的推進 この総合計画を着実かつ強力に推進するため、全職員によるPDCA体制と民学官による進捗並びに方向性確認のための委員会、総合計画の的確な達成を目指します。 主な事業: ・全職員によるPDCAシステムの展開 ・総合計画の戦略的推進委員会による進行・展開管理	総合計画の推進につきましては、6ページ「4. 計画の進行管理」に記載しております。 具体的な進捗管理のあり方に関しましては、今後引き続き検討してまいります。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
61		その他		読みやすく整理されており、市民にも活用してもらい、まちづくりを「市民とともに」進めようとする姿勢がよく伝わる工夫されたスタイルです。	冊子デザイン作成の際に留意させていただきます。
62		その他		この第二次総合計画(～2031年)策定にあたり、関連計画(立地適正化計画～2040年、まちづくり基本条例など)との整合性・連携・進捗状況についても市民にご提示していただければ幸いです。特に、JR野々市駅周辺エリアなどの3つの都市拠点(都市機能誘導区域・誘導施設)の整備目標との連携整備事業です。	まちづくり基本条例との関連につきまして、3ページ「(1)市民とともにつくる計画」に追記いたします。(別添のパブリックコメント意見反映版の計画書(案)3ページを参照願います。)また、第二次総合計画は市の最上位計画であることから、個別の計画において、総合計画との整合をとりながら、進捗状況などの必要事項を表記していくことになります。ご意見の「JR野々市駅周辺エリアなどの3つの都市拠点(都市機能誘導区域・誘導施設)の整備目標」などにつきましては、総合計画で大きなまちづくりの方向性を示し、具体的な整備方針などは、該当する分野の個別の計画で定めることとなります。
63		その他		施策の成果指標の目標値が現在精査中であることからKPI指標やストック効果(厚生効果も)等の具体的な目標値設定を期待しております。	ご意見の内容につきましては、成果指標の目標値設定の際に、参考にさせていただきます。
64		その他		計画に「大学」、「大学生」といったキーワードが多く出てくることから、「大学」、「大学生」が野々市市にとって重要事項かと思っておりますので、もっと「大学」、「大学生」との連携・交流・支援などの施策・事業を盛り込んだら良いと思っております。例えば、大学研究室の論文テーマに野々市市を取り上げていただき市が参加・協力するとか、学生に「コミュニティバスのっぺい」乗車無料券発行、各種会議・イベント参加(アルバイト代支給)などです。	「大学」、「大学生」との連携は、「関係人口(野々市ファン)拡大に向けた取組」などでも意識して取り組んでまいりたいと考えております。また、具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。
65		その他		第一次総合計画では、「重点プロジェクト」、「施策の大綱:理念、政策、施策」が計画体系図として掲載されており分かり易いので、第二次総合計画においても各種計画体系図を掲載された方が良いと思っております。	施策体系は42ページの表で示しております。また、冊子作成の際に、基本計画の各施策とSDGsのゴールとの関連につきましても表記したいと考えております。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
66		その他		市民が簡単に各種まちづくり活動できるように、市の支援が必要です。例えば、美化活動や草刈り・草取りのゴミ処分、危険個所を聞き改修する窓口、活動申請手続き簡素化など、市役所に気軽に相談ができる市の窓口があれば良いと思います。	「まちづくり活動の参加の支援」につきましては、47ページ施策1「共に考え共につくるまちづくり」において取り組んでまいります。 また、具体的な事業内容の検討の際に、ご意見を参考にさせていただきます。
67		その他		第2次総合計画のアピール性 市民及び市外の住民から「野々市市は第2次総合計画を策定したそうですが、計画のねらいは何ですか？ 計画の目玉は何ですか？」と問われたらどのように答えますか？計画書を見ただけでは「ねらいや目玉が浮かばない」。一口で目玉となる計画が飛び出すようなアピールが必要でないか。	分野に関わらず共通して大切にする「基本姿勢」として、「市民協働のまちづくり」、「SDGsの推進」、「野々市ファン」の拡大」を定めております。そのイメージがしっかりと伝わるように、冊子デザイン作成の際に留意させていただきます。
68		その他		4つの「基本」は必要か 第2次総合計画(案)は「基本構想」「基本目標」「基本計画」「基本姿勢」の4つの「基本」から構成されているが、それぞれの内容がわかりづらい。恐らく「基本構想」が最も太い柱であって、他の「基本」は薄弱で具体的な内容になっていない。4つの「基本」が必要か一考を要する。	総合計画が最上位計画となり、各分野において個別計画の策定や具体的な事業を進めていくこととなります。「基本」は、全ての施策のベースとなるという意味で使用しております。

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
69		その他		<p>基本目標の整理 第2次総合計画の具体的な計画は、42頁から記載されている「1～8」の「基本目標」だと理解する。この中に31項目の施策が網羅されている。これらの項目には、市職員が日常業務として既に取り組んでいる事項が多くを占めている。今後10年間に取り組む計画としては、次元が低く過ぎないか。余りにも近視眼的であり計画を絞るべきだ。 例えば以下の主な事項が掲げられているが、大なり小なり取り組んでいる事業ではないか？</p> <p>頁44 ・各種会議の開催・・・総合計画の主な事業と言えるか ・市民活動の活性化のための支援・連携・情報の発信・・・具体的に何をどうしたいのかイメージが湧かない。 ・市民活動センターの運営・・・何をどうするのか分からない ・知識や技術を地域へ還元する取組・・・誰がどんな知識・技術を誰に還元するのか ・大学や企業の持っている知識・技術の活用・・・現在も十分とは言えないまでも取り組んでいるのではないか。</p> <p>頁52 ・無形文化財の調査事業・・・新たな無形文化材が存在すると考えているのか ・無形文化財の補助事業・・・現状でも文化財の保存を支援しているのではないか。予算を増額し何をどうするのか ・伝統行事の情報発信・・・新たに発信する情報とは何か ・町内会と大学との連携推進・・・具体的な例を上げた方が分かり易い ・移動希望者へ効果的な情報提供・・・10年後までにどれ位の移動者を見込んで情報を発信するのか ・U・I・Jターン促進に向けた支援・・・何か目標があるのか</p> <p>頁98 ・ペットの糞の持ち帰り、ごみのポイ捨て・・・総合計画に相応しい事業か。レベルが低すぎないか。</p> <p>頁100 ・ごみの減量に向けた啓発・・・総合計画に相応しい事業か ・エコステーションの取り組みの推進・・・同上 ・ごみ回収の有料化の検討・・・この事業は新しい取り組みで総合計画で市民の反応を知る上で必要</p> <p>以上は主な事業のごく一部だが、ひとつずつ精査したらどうか</p>	<p>総合計画は市民と行政がともにまちづくりを進めていく際の指針となるもので、現在取り組んでいる施策や、今後取り組むべき事業を掲載しております。</p> <p>また、現在取り組んでいる事業であっても、今後「めざす姿」の実現に向けて、事業の内容や手法などを精査しながら見直してまいります。</p> <p>一方で、施策は今後5年間または10年間取り組むものであることから、社会経済情勢の変化や、市民ニーズの変化に柔軟に対応できるよう、やや抽象的な表現に留めている施策もございませう。</p>

NO	ページ	項目 (施策番号)	取組概要 の番号等	ご意見等の内容	市の考え方
70		その他		<p>市民がワクワクする計画も そもそも10年後の「野々市市の像を目指すなら、実現不可能でも、でっかいアドバルーンを2つや3つ揚げたらどうか。子供・若者・女性・老人がワクワクする大きな希望を与えるサプライズな計画を工夫したらどうか。ワークショップや若者みらいミーティングでアイデアを募るべきだ。</p> <p>例えば、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子供らを対象に「君と宇宙へ館」の設置。スペースシャトル・月の探索・無重力体験 ・「女性が輝く野々市市」市議会・各種審議会・委員会・ボランティア活動に女性5割実現。そのための研修・視察・議論。 ・若者対象に「月によいこと1回運動」ゴミ拾い・高齢者の買い物代行など。町内毎にペーパー集約・公表。 ・高齢者向けに「元気で100歳まで生きた体験発表」 	<p>総合計画は、市民と行政とが協働により未来を実現していく基礎となるものと考えております。そのため、具体的に実現し得る施策・事業を記載しております。</p> <p>いただいたご意見につきましては、具体的な事業内容の検討の際に参考にさせていただきます。</p>
71		その他		<p>計画に人口予測は欠かせない 市の人口予測は計画実行のためには大きな要素だ。総合計画では令和17年に60,028人と推測している。現在から約5,000人の増加だ。</p> <p>この増加によって、何が発生し、どんな問題が起こるのか全く触れていないのは、総合計画として手落ちでないか。</p> <p>私は、市の適正人口を定め、人口が野放しに増え続けることを制限すべきではないかと考えている。限られた面積に移住者を無制限に受け入れれば、元からの住民への行政サービスが低下する。新規の移住者に学校・道路等のインフラが施されれば、財産を築いてきた元住民に不満が発生。このような課題を総合計画に盛り込むべきだ。</p>	<p>野々市市は、直近は人口が増加するものの、将来的には人口減少することを予測しております。当面は人口増に伴う各種需要増への対応が必要となりますが、将来的な人口減少も見据える必要があり、計画的なまちづくりが求められると考えております。</p> <p>そのようなことを念頭に、基本構想、基本計画を作成しており、また、各分野においても、人口の動向を踏まえて、個別の計画において、課題を整理しつつ、具体的な取組を定めていくこととしております。</p>
72		その他		<p>SDGsの取り扱い 計画にSDGsを導入したことは意義深い。議会からの要望に応えるものだ。しかし、その取扱いをどうするのか。1頁を割いてSDGsの説明があるが、「基本目標」との整合性をどうするのか工夫が必要だ。</p>	<p>40ページの表でSDGsに向けた取組方針を示しておりますが、各施策とSDGsの目標との関連性について整理した表についても、冊子に掲載する予定をしております。</p>